

Q15

2歳と10か月の2人の子どもがいるが、忙しい時や子どもが言うことを聞かない時など子どもに怒鳴ったり、叫いたりしてしまう…

子育ては、毎日24時間営業なので、ゆっくり休むことができず、ストレスもたまりますよね。

つらい時や困ったときは、ひとりで悩まず気軽に相談してみませんか。秘密はかたく守ります。

相談員に安心して自分の気持ちを話してみてください。

家庭児童相談室 (39-7867)

なやむな

Q16

3歳の男の子ですが落ち着きがない。スーパーなどで走り回って困っている。

この年齢の子どもはたくさんのことに対する興味があるので活発に遊び、次々と遊びを繰り広げます。知らない場所に連れて行くと興奮し、走り回ったり、制限しても高い所にあがり続けたり、知らない人に抱きつく子もいます。

ただ、言われていることを理解して、約束を守れるようになってきますので事前に「ここでは走ってはいけないよ」などと約束をしてから買い物をしてみましょう。

気になる場合はご相談ください。

こども発達相談室 (36-3727)



Q17

保育園と幼稚園のどちらがいいか悩んでいる。

保育園は、保護者の就労や病気などのため、家庭で保育ができない場合に、保護者にかわって保育し、子育てを支援する施設です。

幼稚園は、「幼児を保育し、適当な環境を与えて、その心身の発達を助長する」ことを目的とした教育施設です。しかし、どちらも人間の基礎を培う「育ち合い」の場であり、目指すところは同じです。

それぞれの保育園や幼稚園によって、方針、環境、活動内容、保育サービスなどが異なりますので、希望する園を一度見学され、お子さんに合った場を見つけておけてください。なお、見学する場合は、事前に電話で連絡をしてください。
※保育園・幼稚園等連絡先一覧は「子育てガイド」に掲載されています。

Q18

どもりが気になる。

どることを「吃音」と言います。吃音とは、ことばが出てくるときに、最初の音を繰り返したり、引き伸ばしたり、あるいは音が詰まって出てこなかったりするような、なめらかでない話し方をいいます。3歳前後のことばが急激に伸びている時期に見られることがあります。表情やあいづちで「ちゃんとお話を聞いてるから、ゆっくりはなしていいのよ」のサインを出してあげながら会話を楽しんでください。

Q19

ことばの発音がおかしい。特にサ行タ行が気になる。

3歳頃のお子さんの場合、「さかな」を「たかな」・「きたな」・「ちゃかな」ということがあります。ことばが正しく発音できるようになるのは小学校入学の頃と言われています。言い直しはさせず、家族が正しい発音でゆっくり話しかけましょう。

気になる場合や5歳過ぎても状態が変わらない場合はご相談ください。

こども発達相談室 (36-3727)